

## チュニジア政府の 貧困削減への取り組み

W19-0190H 加藤理奈  
W19-0117A 石森 仰

27/08/2016

1

## チュニジア共和国

- GNI  
328億米ドル(2007年、世銀)
- 一人当たり国民所得(GNI f)  
3,200米ドル(2007年、世銀)
- 経済成長率  
6.0%(2007年、世銀)
- 物価上昇率  
2.0%(2007年、世銀)
- 失業率  
14.1%(2007年、チュニジア国)



27/08/2016

2

## 貧困削減への政策

- ① 国家連帯基金等の社会保障・福祉
- ② 社会開発(教育・保健)
- ③ 雇用創出
- ④ 地域開発
- ⑤ マクロ経済政策・・・主要目的

27/08/2016

3

## 第9次国家開発計画の6目標

1. 世界市場への市場開放  
民間セクターの振興とともに欧州連合(EU)との自由貿易地域の設置等により、世界市場への統合を行う。
  2. セクター別目標の達成  
財源の効率的な利用と成長率の改善、雇用創出の加速、輸出成長によりセクター別目標と必要とされる財源とのリンクを確立する。
  3. インフラ開発および近代化  
インフラをより効率的にすることでより経済競争力を強化する。
  4. 人的資源の評価およびアップグレード  
科学技術の取得とあらたな生産源の創出のために人的資源を評価およびアップグレードする。
  5. 社会セクターにおける成果の維持  
失業の解消、直まれない地域(Disadvantaged Areas)における貧困撲滅および生活水準の向上のために新たな雇用を創出し、国家連帯基金の活動を増大する。
  6. 地域開発の推進  
全ての地域が国家開発のために努力できるような環境を準備する。
- 出所: Republic of Tunisia, Ninth Development Plan in Brief 1997-2001, 1997, p. 4.

27/08/2016

4

## 教育政策について

1989年に就任したベン・アリ大統領によって教育改革が行われた。改革の主な内容を以下にまとめた。

改革の柱: 教育予算の倍増(GDPの30%を割り当てる)

- ① 教育の無償化  
義務教育である小学校から大学まで無償で公的教育を受けることが可能になった。
- ② 教員数の拡大  
1970年比64%増
- ③ 農村の学校数の拡大  
1970年比50%増

27/08/2016

5

## 教育改革でもたらされたもの①

### 識字率の向上

以下の表から、独立した1960年から数値は上がっているが、教育改革が行われた後の1994年の数値が飛躍的に向上していることが分かる。

	1966	1975	1984	1994	1999
男性	46.1	47.7	65.1	78.8	82.3
女性	17.6	22.1	41.9	57.7	63.7
全体	32.1	55.1	52.8	68.3	73.0

出所: Institut National de la Statistique, Recensement General de la Population et de l'Habitat 1994: Caracteristiques d'Education, 1997, pp.12-16

27/08/2016

6

## 教育改革でもたらされたもの②

### 高等教育の進学率

年度	進学率%
1966	2.1
1984	5.7
1987	6
1994	20.4
2007	35.2

### 6歳～14歳児の就学率

年度	就学率%
1984	65.9
1994	86.2
2007	94.77

出所: チュニジア共和国大使館レポート  
<http://www.tunisia.or.jp/>

27/08/2016

7

## チュニジアの市場経済化政策

- ① 1990年にGATTに加盟
- ② 輸入品の生産の92%を自由化
- ③ 生産価格の87%、分配価格の80.5%の市場

	1988	1998	2007	2008
Total exports	2,396	5,725	15,147	19,184
Total imports	3,692	8,334	19,071	24,544

27/08/2016

8



9